



★お詫びと訂正

前号で担任紹介の2年2組と2年3組の担任が入れ違っていました。お詫びして、訂正させていただきます。

|    |        |        |
|----|--------|--------|
|    | 2年2組担任 | 2年3組担任 |
| ×誤 | 望月 彰人  | 名取 万智  |
| ○正 | 名取 万智  | 望月 彰人  |

ミスをなくすべく、見直しをし、教頭にもチェックをしてもらって印刷をするのですが、気が付きませんでした。「神は細部に宿る」という言葉があります。自分自身を戒め、気を付けていきます。失礼いたしました。

自分の安全（命）は自分で守る その1



4月7日から、PTA保体補導部の皆さんと教職員による朝の登校指導が始まっています。黄色い帽子の新1年生が登校してくる姿は、微笑ましくもありますが、不安でもあります。

今年の春の全国交通安全運動は、4月6日～15日です。その交通安全週間の趣旨には、次のような文章があります。

次代を担う子どものかけがえのない命を社会全体で交通事故から守ることが重要であるにもかかわらず、幼児・小学生においては歩行中の交通事故により死者、重傷者となる割合が高く、特に、入学や進級を迎える4月以降に小学生の歩行中の交通事故が増加する傾向にあるなど、依然として道路において子どもが危険にさらされている…（以下略）

まさに、今がその時です。特に、黄色い帽子をかぶって歩いている1年生を見ると、

- 徒歩での登下校に慣れていない。
- 登下校中のいろいろなものに興味をもち、注意が散漫になる。
- 登下校の疲れや学校生活における緊張の疲れがたまり、安全への意識が薄くなる。

など、心配をあげればきりがありません。

このような状況をご理解いただいて、保護者の皆さんをはじめ、見守り隊の方々や、自主的に登下校を見守ってくださる有志の方々まで、朝のお忙しい時間や夕方時間など、子どもたちの安全な登下校のためのご出労には、大変感謝しております。先週は、1年生が給食を食べずに午前中で帰りました。お迎えに来てくださった1年生の保護者の皆さん（おじいちゃん・おばあちゃん）にも大変感謝しております。

4月6日の入学式のあとに「見守り隊出発式」が、地域有志の見守り隊の皆様をはじめ、警察、民生委員の皆様、小笠原区・山寺区の役員の皆様の参加のもと行われました。私からもごあいさつを申し上げる機会をいただきましたので、次のような話をさせていただきました。

(前略) …安心して学べ、明るく元気で笑顔あふれる学校を目指し、全教職員で指導に当たって参ります。  
すべての子どもたちが

**「毎朝、笑顔で家を出て、ちょっとだけ賢くなって、そして無事に笑顔で家に帰る」**

これは、学校教育の根幹をなす大切な部分であり、これなくして学校教育は成り立ちません… (後略)

本校の敷地にいってくれば、1年生に限らず、子どもたち全員の安全は教職員全員で全力で守ります。しかし、登下校中は教職員の目が届きません。まず、子どもたち自身が「自分の安全(命)は自分で守る」ことができるように育つ必要がありますし、私たち教職員には、それを指導する責任があります。それでも、小学生には、見守ってくださる大人の目が必要です。

「自分の安全(命)は自分で守る子どもを育てる」ことを考えますと、1年生が登校を始めた今の時点では、大人が旗を出していただいて安全に横断させていただくことをお願いしたいと思いますが、いつまでもそれでは困ります。子どもたちが、大人や上級生を頼っているうちは「自分の安全(命)は自分で守る子ども」とはいえません。自分で安全かどうかを判断し、横断できるように指導し、育てることが、学校・保護者・地域の役割だともいえるのです。

先週は、1年生が給食を食べずに、午前中で帰りました。各方面に教職員がついて、一緒に下校をしました。私もその中のグループと一緒に帰りました。道路を横断する場面になったときに、私は、口は出しましたが何もしてあげませんでした。1年生の子どもたちに、今、道路を渡っていいかどうかを確認させて、渡っていいと判断できたら渡るように指示を出すだけで、車を止めたり、先に渡り出したりしませんでした。もちろん黄色い旗も持ちませんでした。子どもたちを指導すること、「自分の安全(命)は自分で守る子どもを育てる」ということは、こういうことの積み重ねだと思っています。

そうはいつでも、交通事故は命に直結しますので、大人の力は必要です。指示や指導も欠かせません。危険だと思われる場合は、叱っていただきたいと思います。また、危険な場面を見かけたという場合には学校まで連絡をいただいても結構です。繰り返しになりますが「自分の安全(命)は自分で守る子どもを育てる」ためのご協力をお願いします。



左の絵は、子どもたちに出会ってほしくない怪獣「コウツウジゴラ」として、昨年から何度か紹介しています。本通信No. 1で、出会ってほしい怪獣として「カッコイー」を紹介したことはお知らせしましたが、この「コウツウジゴラ」は入学式で1年生に紹介しました。この怪獣に出会わないことを約束できる人は手を挙げてほしいと1年生に尋ねたところ、1年生全員が手を挙げました。

子どもたちが、安全で安心できる毎日を過ごせること、これは、学校・保護者・地域の切なる願いです。

様々な形で、何度もお伝えしていますが、本校では「安全ボランティア」を募集しています。右写真のベストを着て、子どもたちの登校時や下校時にパトロールをしていただく(一緒に途中まで登校していただくなど)ことをお願いしています。毎日パトロールしていただくなくて構いません。ご協力いただける方は、教頭(282-0116)までご連絡をお願いします。

